

# 陽成の風



## 今をがんばりたい

校長 徳田 高美

年度末の2月を迎えました。風は冷たいものの、太陽の日射しや樹木・草花に見られる花のつぼみなどに春の気配が感じられるようになりました。「春は近い…」などとばかり考えているとつい風邪を引いてしまいがちです。インフルエンザなどの感染症も流行っているようですが、気を緩めることなく手洗いやうがいそれから栄養補給と睡眠を欠かさないようにしたいものです。

子どもたちは元気で登校し、順調に学年のまとめに取り組んでいます(インフルエンザもありません)。

さて、本校独自で取り組んでいるものに「陽成版・漢字検定」があります。今の学年の漢字を中心にテストに臨み、9月の7級からスタートしました。最終目標は1級でゴールとなりますが、順調に自分の級をあげてきているところです。今月2月の段階で22名中15名が2級まで合格をしています。1級判定がもらえるまで後一步、最後の頑張りが今望まれます。3級や4級で足踏み状態の子もラストスパートをして、今のうちに自分の力を伸ばし、自分のために努力して欲しいと思います。

子どもの頃に身につけた(覚えた)事は一生忘れないともいわれます。その他の各教科の勉強についても同じ事が言えるので、この寒さに立ち向かいながら勉強にいそしみ、そして本当にやってくる穏やかで暖かな「春」の到来に希望を抱かせたいと思います。この冬の時期だからこそ頑張り抜き、努力を続けて自分を成長させてほしいと願っています。



## 平成中校区学校関係者評価委員の評価

薩摩川内市では、学校運営の改善や地域・保護者に信頼される学校づくり、地域の教育力の活性化を大きな目的として、学校関係者評価委員会が各中学校区に設置され運営されています。私たちの平成中校区でも、各校の校長先生が推薦し市教育委員会が委嘱した15名の方々が、随時各校を訪問し授業や行事などを参観して評価してくださっています。今年度の本校・園の評価については、裏面にあります。

## 校内意見発表会 性に関する授業参観

2月8日(金)校内意見発表会を行いました。これまでふるさと・コミュニケーション科を中心に学習してきた表現力・発表力の発表の場として毎年行っている授業です。1・2年生は自分の名前について命名の理由や親への感謝を、3・4年生は自分の調べたことやペットについて、5・6年生



は小学校生活やはんやについての思い出や自分の思いなどについて、大勢の保護者と友達の前で精一杯発表しました。この日は、各学級で性に関する授業参観も行われ、1・2年は男女の体の違いとその大切さを、3・4年は男女が互いに尊重し合うことの大切さを学習し、お母さんたちに見てもらいました。5・6年生は、市のカンガルー事業として保健師の先生に来ていただき、生命誕生の神秘と命の大切さについて学習しました。受精卵の大きさやおなかの中で成長していく赤ちゃんの大きさや重さなどを人形を手にとり体験し、子どもたちから驚きの声が上がっていました。当日は、多くの保護者の皆さんにご参観いただき、子どもたちも緊張した中にも生き生きと学習・発表することができました。ご参観いただいた皆さんどうもありがとうございました。

は小学校生活やはんやについての思い出や自分の思いなどについて、大勢の保護者と友達の前で精一杯発表しました。



## 青少年健全育成意見発表大会

2月2日(土)には、校内意見発表会に先駆けて、市ライオンズクラブ主催の「青少年健全育成意見発表大会」が開催されました。陽成小学校からは、6年生の町田ちありさんが学校の代表として出場し、「転校を重ねて」という演題で発表しました。大勢の出場者、観客の前でも堂々とした立派な発表をしてくれました。



## 校内カルタ取り大会

1月25日(金)には、「校内カルタ取り大会」を行いました。この日使ったカルタは、1年生から6年生までの子どもたち全員が、冬休みの課題として、それぞれに割り当てられた文字を使った俳句を作り、絵も自分で考え作ってきたものです。季節にちなんだ俳句や陽成にちなんだ俳句を詠み込んだ俳句でなかなかの力作揃いでした。

カルタ取りも熱戦が続き、設定した時間では、決着がつかないほど盛り上がりました。来年も楽しいカルタを楽しみにしたいと思います。



## 体験入学・入園(入学・入園説明会)

2月1日(金)には、陽成小学校の体験入学があり、4月に入学する竹野あのんさんが陽成小に来てくれました。お母さんが職員室で説明を受けている間、1・2年教室で1・2年生の子どもたちと一緒に楽しい勉強をしました。やはり初めは緊張したようですが、帰りには1・2年生が作った抱えきれないほどのお土産をもらい笑顔で帰って行きました。新入生一人は寂しいでしょうが、全校児童が4月の入学を笑顔で待っています。

また、前日の1月31日(木)には、高城中央幼稚園で入園説明会と体験入学が行われ、4月入園予定の子どもたちとお母さん方が参加してくださいました。お母さん方は幼稚園生活の様子等知っていただき、子どもたちは在園児たちと一緒に遊んだりして幼稚園生活を体験しました。最初はお母さんからなかなか離れられない子もいましたが、園児たちに誘われて楽しそうに笑顔で遊ぶ姿も見られました。4月の入園式を園児たちと一緒に楽しみにしています。



## 認知症サポーター養成講座・租税教室

5・6年生は1月31日(木)に市民健康課の方に来ていただき「認知症サポーター養成講座」を受講しました。認知症の方の症状や心の状態、どのように接してあげればよいかななどをビデオや講話から学びました。子どもたちは、きっと地域の中でも困っている方に優しく対応する心と知識を身につけたことだと



思います。

また、2月6日(水)には、市税務課の方に来ていただき「租税教室」も行いました。この学習では、税金の大切さや自分たちの暮らしが税金によって守られていることなどを学びました。

5・6年生は、1・2月に様々な体験学習(教室)を実施しましたが、どの学習でも6人の真剣な眼差しと話しながら話を聞く姿勢が印象的でした。6年生にとっては4月からの中学生活、5年生にとっては最上級生になる自覚が芽生えるよい体験だったのではないのでしょうか。この体験が子どもたちの将来に役立つものになってくれればと思います。

3月の行事予定		
1	金	貯金日 クラブ活動
4	月	児童集会 安全点検 育友会会計監査・総務部会
5	火	学校保健委員会 学級PTA
6	水	命を大切にすることを育む日 教育相談
7	木	平成中校区あいさつデー 漢字検定 育友会保護者会
8	金	お別れ遠足 市P連単P会長会
11	月	ALT来校日 職員会議
13	水	卒業式練習 育友会総会 平成中卒業式
14	木	移動図書(返却) 卒業式予行
15	金	全校給食(幼小) クラブ活動
19	火	第3回高城中央幼稚園卒園式 卒業式練習
20	水	春分の日
21	木	卒業式準備 幼稚園修了式
22	金	第66回卒業式
25	月	修了式 大掃除 職員会議
28	木	辞任式 平成中辞任式・PTA送別会
29	金	育友会新旧役員会 校区送別会

# 「学校関係者評価委員会 評価結果」

幼稚園名	高城中央幼稚園	園長名	徳田 高美 印
------	---------	-----	---------

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員会による評価(集約)		
			評定(数値平均)	対策・改善点	評定(数値平均)	主な意見		
1	(1)	園長の園経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	2	3.2
			B			B	11	
			C			C		
2	(1)	望ましい子どもの姿(学力・体力・知力)に向かって数値的目標を設定している。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	2	3.2
			B			B	11	
			C			C		
3	(2)	子どもたちは、楽しそうに生き生きと学校生活をおくっている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	4.0	A	12	3.9
			B			B	1	
			C			C		
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	1	3.3	A	4	3.3
			B			B	9	
			C			C		
5	(3)	子どもたちの安全(登降園時、自然災害時)について細心の注意をはらっている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	1	3.1
			B			B	12	
			C			C		
6	(4)	教職員は、子どもや保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	4	3.3
			B			B	9	
			C			C		
7	(5)	園は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかまれている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	3	3.2
			B			B	10	
			C			C		
8	(5)	園の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	2	3.2
			B			B	11	
			C			C		
9	(7)	子どもたちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	1	3.1
			B			B	12	
			C			C		
10	(7)	保護者や地域の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	4.0	A	9	3.7
			B			B	4	
			C			C		

メモ  
 ・元気なあいさつをしてくれた。  
 ・園児が明るくのびのびと元気に、教児一体となって活動しているのが印象的であった。  
 ・園児の人なつっこさがあり、表情も明るい。

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員会による評価(集約)		
			評定(数値平均)	対策・改善点	評定(数値平均)	主な意見		
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	4	3.0	A	4	3.3
			B			B	9	
			C			C		
2	(1)	望ましい子どもの姿(学力・体力・知力)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	1	3.0	A	13	3.0
			B			B		
			C			C		
3	(2)	子どもたちは、楽しそうに生き生きと学校生活をおくっている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	7	4.0	A	11	3.8
			B			B	2	
			C			C		
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	7	4.0	A	10	3.8
			B			B	3	
			C			C		
5	(3)	子どもたちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意をはらっている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	1	3.0	A	12	2.9
			B			B	1	
			C			C		
6	(4)	教職員は、子どもや保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	2	3.3	A	2	3.2
			B			B	11	
			C			C		
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかまれている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	1	3.1	A	5	3.3
			B			B	7	
			C			C	1	
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	3	3.4	A	4	3.3
			B			B	9	
			C			C		
9	(7)	子どもたちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	2	3.3	A	1	3.1
			B			B	12	
			C			C		
10	(7)	保護者や地域の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	3	3.4	A	6	3.5
			B			B	7	
			C			C		
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践されている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	1	3.1	A	3	3.2
			B			B	10	
			C			C		
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子どもたちに夢や元気を与えてくれている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	3	3.4	A	7	3.5
			B			B	6	
			C			C		
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	7	3.0	A	2	3.1
			B			B	10	
			C			C	1	

メモ  
 ・教室入口に担任を表示されていたので、いいことだと思った。  
 ・教室、廊下がきちんと整理整頓され学習環境がよく整えられていた。  
 ・児童が元気よく学習に取り組んでいる。  
 ・全校複式学級であり、担任の先生が大変苦勞されている様子である。  
 ・サルビア、ペチュニア等まだ生き生きとしており管理のよさに驚いた。  
 ・学習農園の利用は？